

社会福祉法人

ほしのくま

発行:社会福祉法人星のくま
住所:雲仙市愛野町乙2336-1
TEL:0957-36-7575
FAX:0957-36-7576
URL:hoshinokuma.com
発行責任者:磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
のんびりとくじけるな まけるな!



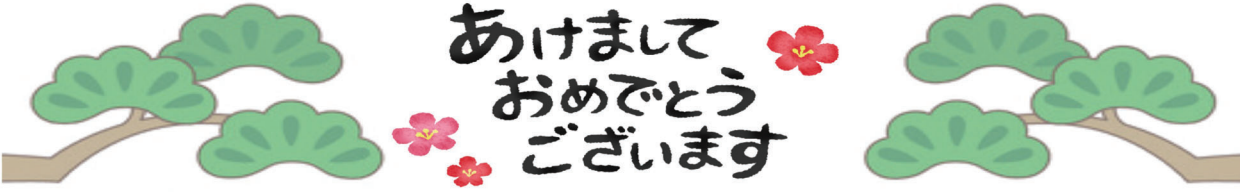
Hoshinokuma's happy smile !

Don't forget your smile always.



ワークセンターあいの

あけまして おめでとう ございます



今年も例年通り、皆さまと揃って元気に新年を迎える事ができ、このコロナ禍において改めて「健康」と「自由な行動」の有難さを実感できる年明けとなりました。

行動自粛のあおりを受けて作業提供がままならない状況もありますが、地域の一人として今何が出来るのか？ 私たちの役割は何なのか、ということなのか？時代の変化にある中で、当事業所の今後の方向性を考えながら実行できる一年になるよう取り組んでいきたいと思えます。

一人一人の責任ある行動と医療従事者や関係者の努力により、日常を取り戻す日は遠くない！と信じ、今年も明るく前向きに生活していきます。

アイロンプレス班 in 島原



箱班 in 大村



日帰り班別旅行 〜地元を巡る旅へ〜



厨房班 in 大村



今年は『〜地元を巡る旅〜』と題し、いつも活動を共にしている作業班毎に行き先を話し合い、スケジュールを決めて出発しました。地元の良さにいっぱいふれ、楽しい一日を過ごしました。

加工班 in 雲仙



感染対策実施中 ⚠️



消毒液たっぷり出ます



感染症対策として「手で直接触れずに」徹底した手洗いを行なう目的で、手をかさすだけで自動で出てくる「ハンドソープ」と『アルコール消毒』の機械を設置しました。衛生的かつ便利な機能のため活用しやすく、欠かさず手洗いをされています。

ケアステーションあいの

新しい年を迎えて

半世紀ぶりの東京オリンピック景気に沸き「どんな一年になるのだろう」と期待を胸にスタートした二〇二〇年は、季節の流れも忘れてしまう程の、そしてこれまで経験がないこと尽くめの一年となりました。皆様には日頃より感染症対策にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

厳しい状況で迎えた二〇二一年ですが、利用者の皆様はマスクや検温・手指消毒など、新しい生活スタイルを「日常」として受け入れ、日々とても頑張っておられます。

ご承知の通り何事も「以前と変わらず・・・」というわけにはいきません。しかしながら、このような時だからこそいろいろなことが「できない」ではなく、知恵と工夫で「できる」方法を探しながら利用者の皆様に「また来たい(期待)」と思っていただけるサービスの提供に努めてまいります。

春の兆しが少しずつ感じられる今日この頃です。今のこの状況を「立ち止まり、じつじつ考える充電期間」と考え、一歩ずつ前に進んでまいりたいと思いますので引き続きご支援の程をよろしくお願い致します。

初詣 ~2021年~



大吉おと〜



日帰り旅行 〜地元を巡る旅へ〜



雲仙に
行ってきたばい!



たまには
地元もよかったばい!



おいしい料理!サイコー!



地獄をバックにハイチーズ!



駄菓子何にしよう~?



キッズステーションあいの



Start ~ 新たな時代と共に...

キッズステーションあいでは、新型コロナウイルスに負けない元気いっぱいな子ども達です。昨年末より自立・手指活動の幅を広げ、指先のトレーニングを始め、集中力を高める活動に取り組んでいます。また、創作活動では季節に沿った内容だけではなく、子ども達の個性を活かした作品作りにも力を入れ、今年は星のくまアトリエにて展示会を開催したいと考えております。



いつもとは違ったクリスマス...

星のくまのクリスマス会は、子ども達にとって一大イベントです。今年のクリスマスは例年とは形を変え、お楽しみブースを回る縁日形式で実施しました。初めて体験する『ポッチャ』に何度も挑戦し、笑顔溢れる会となりました。



の日に『星のくま』へ行きます。「マスクをはめて」「手洗いを徹底して」など新型コロナウイルスの年となりました。ながら、自粛の中で楽しみながらの日々になると思います



Very fun Christmas in HOSHINOKUMA

2021年も弾ける年へ... 輝け!キッズつ子



年の終わりに「もちつき」が恒例行事となった子ども達。年々もちの付き方も上手になり、様になってきました。大好きな「あんこ餅」を口いっぱい頬張り、お腹も大満足になりました。大掃除も皆で協力し合ってピカピカに仕上げ、二〇二一年を迎える準備をしました。

もちつき大会



アクティビティセンターあいの

今年3月に小学校を卒業します

中学生になって楽しみはなに？



制服がたのしみ！
だってさ、毎朝何を着ていこうかと悩まなくていいもん！もうちょっと、かわいい制服ならよかったけど・・・楽しみです！

小学校で楽しかったことはなに？

友達とたくさん遊んだこと！
なわとびやアニメの話で盛り上がり、おもしろかった。5年生の時の社会科見学（がまだすドーム）が特におもしろかった！



将来の夢はなに？

私は美味しいお菓子が作れるパティシエになりたいです！
でも、英語よりフランス語を勉強しなくちゃいけないんだよね～。



Cooking



節分!! 手作り恵方巻を食べた日

災いを吹き飛ばそうと今年も節分行事に力を入れました。

製作活動では、稲わらを編んで、ヒイラギの葉と赤い実を飾り思い思いに描いたイワシの絵を取り付けました。調理実習でも皆で協力しあって具材を作り、海苔で酢飯や具材を巻き上げました。子ども達は初めての経験ばかりでしたが、苦戦しながらも自分だけの恵方巻を完成させました。「南南東」をむいて、無言で恵方巻を食べるのは難しかったようですが、静かに美味しく食べていました。

2月2日の豆まきもカいっぱい豆を投げ、これで鬼も近寄れなくなったと思います。



新しい1年へ・・・
1年前、子ども達は「いつも通り学校へ通い、放課後や休みでお友達と楽しく過ごせる」2020年を想像していたことと思いきや、「お友達と近づきすぎないで」「うがい手洗いして」「消毒しス対策の声掛けが多くなり、3密を避けた外出や行事など自粛子ども達は今では「コロナにかからんことよね」と意識し見つけて活動をしています。2021年も感染症対策を取りながら、子ども達が笑顔で過ごせる場所でありたいと思います。

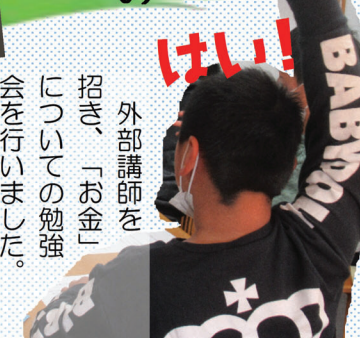
大切なお金の勉強会



それ～!



外部講師を招き、「お金」についての勉強会を行いました。
お金の使い方、身に付ける練習として、毎日のおよつの金額を設定して自分で考えお菓子を購入することを始めました。コロナが落ち着けば外での買い物練習をできればと考えています。



謹賀新年 2021 今年はきっといい年に。

今年もよろしく お願いします!



朝起きれば仕事へ行き、休日には外出や趣味など思い思いの時間を過ごし、また、地域住民の方々とのふれあいや月に数回行うクリーンウォークを通しては住民の皆さまから温かい励ましを受けます。
普通の生活を送る中で、少しでも喜びを見出せるように、これからも一生涯懸命支援を行なつてまいります。

星のホームあいの

2020年~2021年 冬イベント! 楽しみました!

冬といえばクリスマス・お正月と季節にちなんだイベントがたくさん!! 入居者の皆さまの笑顔がたくさん溢れる大切な時間。そんな時間を大事にしていきたいと思ひます。

女性陣紅葉外出へ!



11月



1月

男性陣買い物外出へ!



2月



12月



冬のイベント ♪enjoy♪



感染予防のため、例年よりも縮小された冬のイベント。
その様な中でも皆さま、とーっても楽しんでくださいました♪
その一部をご紹介します♪♪♪

忘年会



クリスマス会



もちつき



節分



祝・成人

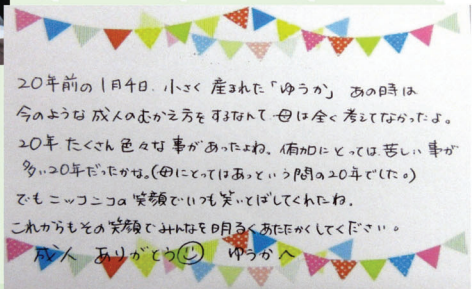
おめでとうございます

コロナ禍で、県内でも成人式が延期や中止となる中、3名の方が成人を迎えられました。
ご家族から、20年間の想いを詰め込んだ素敵なメッセージを頂きましたので、合わせてご紹介します。



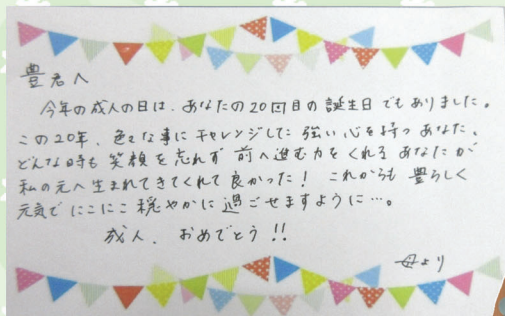
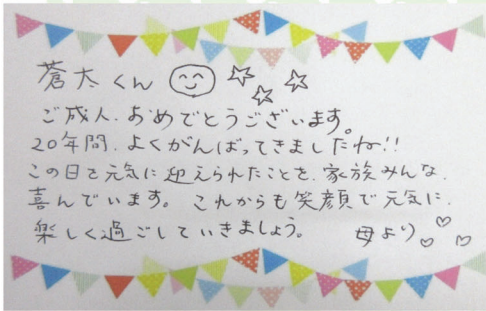
吉田 侑加さん

~Yuuka Yoshida~



川口 蒼太さん

~Souta Kawaguchi~



谷崎 豊さん

~Yutaka Tanizaki~



成人式後は、恒例の橘神社参拝。いつもは元気な声と笑顔で和ませて下さる皆さん。いつもと違う空間に緊張の様子が伺えましたが、「大人」の風格を見せて下さり、お祓いをうけました。

Congratulation!!

第三者評価を受けて…

先月、社会福祉法人としての目標のひとつであった「第三者評価」を受けました。今回はケアステーションあいの（生活介護・短期入所）を評価していただき、サービスの質や事業の透明性を高めるためのアドバイスをいただきました。評価の結果は今年度中にホームページにて公開致します。
また、皆様からも当法人に関するご意見をお待ちしております。



無事、終了!

~ご相談ください~

障がい福祉・福祉制度などお困りことがあれば、お気軽にご相談下さい。
社会福祉法人 星のくま
雲仙市愛野町乙2336-1
0957-36-7575

情報発信中!



編集後記

今号は旧正月の元日に合わせ、「二月十二日」の発行となった。長崎では中国の旧正月（春節）を祝う行事「ランタンフェスティバル」が開催されている。しかし、コロナ禍のため今年の開催は中止。昨年の「おくんち」に続き、長崎の伝統行事がまた、中止となった。行事を通し、季節を感じる事ができていた日々が今は出来ない。「コロナのバカヤロー!」と叫びたくもなるが、「コロナの「おかげ」で何気ない日々でも送れることに感謝することが出来る。「物は考えよ!」。もうしばらく不安な日々は続くが、何事も前向きに。利用者の皆さまに日々、支援が出来ることに改めて感謝しながら過ごしたい。

星のくま 広報部

